



地域産業・文化活動等活性化の取組み

■ 公益財団法人空知しんきん産業文化振興基金による各種地域貢献活動の表彰

昭和63年1月、当金庫が設立母体となり設立した財団で、「産業技術賞」等により表彰・奨励する事業を継続し、平成22年11月に道内金融機関関連では第1号として公益財団法人の認定を受け、さらに平成23年6月には、一般社団法人全国信用金庫協会より信用金庫業界顕彰制度の選考において最高賞である社会貢献賞「会長賞」受賞の栄誉を賜りました。

▶「産業技術賞」「文化賞」「ふるさとづくり大賞」の募集・表彰(主旨・目的)

南空知地区における中小企業の経営力や技術水準の向上と地域文化の振興を促進するため、優れた新商品・技術等を開発した地元企業や個人、地域文化の向上に貢献した団体・個人を表彰・助成し地域経済社会の繁栄に寄与する事を目的としています。

(表彰対象・資格)

▶産業技術賞等

南空知地域の事業所のうち、1年以上同一の事業を営む事業所およびこれに所属するグループまたは個人。

▶文化賞等

南空知地域の市町にある文化、演劇、美術等の文化団体、グループまたは個人で地域文化の向上に著しく寄与したものと認められる活動ならびに作品。

▶ふるさとづくり大賞等

南空知地域の市町において、地域の振興や活性化のために、永年にわたり行われてきた活動が、一定の成果となって現れている団体や個人、また、その活動を今後も継続的に行うことで将来、成果が着実に現れるものと判断される個人や団体。

(第34回表彰の内容)

▶産業技術部門

産業技術賞	1先	奨励金	30万円
産業技術奨励賞	1先	奨励金	15万円

▶文化部門

文化賞	1先	奨励金	30万円
文化奨励賞	2先	奨励金	10万円
地域文化貢献賞	3先	奨励金	5万円

▶地域振興部門

ふるさとづくり大賞	1先	奨励金	30万円
ふるさとづくり奨励賞	3先	奨励金	10万円

▶第34回受賞者

【産業技術賞】

オーダーメイドインソールの製作技術

平成17年に現代表が理想の靴店を目指し、量販店を退職して独自サービスの開発に着手。平成22年からシダス社(インソールブランド)の医療用・アスリート用インソール作成認定を取得し、個々人の足の状況に応じたカウンセリングを行いながらオーダーメイドインソールを作成している。

現在では、石狩・空知地方を中心に6千人以上のアスリートや一般顧客を抱え、旧産炭地にありながら高付加価値を提供する新しい形の小売店を展開している。

(三笠市 株式会社北出久一靴店)

【文化賞】

ジャンルに富んだ芸術・文化事業の企画・運営

キタオン・まなみーる(ともに岩見沢市)等の公立文化施設の指定管理業務をベースとして、施設の管理運営のみを行うのではなく、ジャンルに富んだ「自主事業」を提案・提供している。特に、平成15年から平成23年まで実施された「フォークジャンボリー」や平成22年から実施されている「ジョインアライブ」の野外音楽コンサートは北海道を代表するものとなった。また、巨大人形劇「岩見沢人」や「そらち太鼓フェスティバル」など地域に根差した芸術や音楽文化を創造・発信して地域文化に寄与しています。

(岩見沢市 NPO法人はまなすアート&ミュージックプロダクション)

【ふるさとづくり大賞】

タンチョウも住めるまちづくりに寄与

開発前の長沼の舞鶴地区は、名前のとおりタンチョウが舞う地域でしたが、その姿を消して約100年が経つ。同地区に洪水防止のための遊水地が設置されたのを機に、近隣農家と官民一体でタンチョウが住めるまちづくりを進め、令和2年5月29日にタンチョウの繁殖が確認され100年ぶりに舞鶴の地にタンチョウが復活。ともすると食害のために地域農家の利益相反する活動に対して、環境保全と地域ブランドの創造を優先し、タンチョウの見守り活動を行うなどタンチョウも住めるまちづくりに大きく貢献している。

(長沼町 舞鶴遊水地にタンチョウを呼び戻す会)

